

# 東京・墨田区町工場見学ツアー



企画：情報誌「WIRED」日本版

9月27日、WIRED読者を対象とした「WIRED FIELD TRIP 墨田区町工場見学ツアー」を開催した。同イベントは日刊工業新聞社とモノづくり日本会議のほか、リバース、すみだ地域ブランド推進協議会が設立した「スミファ」の協力で実施された。

企画は、FABタウン、WIRED13号の特集「未来のモノづくりの工コシスティム 墨田区FABタウン計画」の立体化として企画された。墨田区内に拠点を置く浜野製作所、墨田加工、金星ゴム工業の3社を訪問し、事業内容の説明を受けた。日本のモノづくりの資源である町工場の現状を肌で感じ、今見学会終了後のトークショーでは地域発展に向けた抱負などが語られた。(左から)年吉聰大WIRED副編集長、野慶一浜野製作所社長、小林亮浜野製作所経営管理部員、鈴木洋一墨田加工社長、長谷川和宏リバース執行役員(CAO)。

## 企業継続 “人の力”と志



プレートの磨き具合に興味津々の参加者たち(浜野製作所)。工場見学は3班に分かれ、3社を順番に訪ねて、1社当たり1時間15分ずつで、その中で会社説明と施設見学、簡単な体験を行なう。少々高付加価値な商品開発技術を紹介する工程を例に、浜野製作所は板金加工の主な工程と機械設備の解説と共に、厚さ2.5ミリ×60ミリのアクリル板を25枚作る工程を示した。

## 体感下町モノづくり

ビジネス・ライフスタイル情報誌「WIRED」は9月27日、WIRED読者を対象とした「WIRED FIELD TRIP 墨田区町工場見学ツアー」を開催した。同イベントは日刊工業新聞社とモノづくり日本会議のほか、リバース、すみだ地域ブランド推進協議会が設立した「スミファ」の協力で実施された。

少子化時代の産業官など構成するNPO法人「キッズデザイン協議会」の会長職を2007年の設立当初から務めています。どういった経緯で発足し活動しているのですか。

「協議会が設立したところに限った話ではない。安心安全なモノづくりが

が、当時も回転ドアや自動車家電、日用品などで大人の気が付かない使い方で子どもが死傷する痛ましい事故が起きていた。高齢化社会とともに少子化時代も迎え、社会が子どもをより大切に育てなければならない。産業界にも子ども目線でのモノづくりのこれから」を聞く。

## 和田 勇氏 積水ハウス会長兼最高経営責任者(CEO)

必要だという機運が盛り上がり、それを「キッズデザイン」と定義して、経済産業省などの支援を得て取り組んできた。頭痛の対象としてこれまで約30種類の業界の代表的な企業に会員になっていた

「消費者と直接かわ

れるあらゆるモノづくりを

30種類の業界の代表的な企業に会員になっていた

「消費者と直接かわ

れるあらゆるモノづくりを

30種類の業界の代表的な企業に会員になっていた